



KABANET アドレス
<https://www.kabanet.org/>
 ID:KABA (半角大文字)
 PW:2019 (半角数字)



くらしの相談検索システム
 この地域でどのような提案
 があるのか検索可能です！

中尾としかず
 ぜひ登録を！
[Facebook](#)



NAKAO TOSHIKAZU

豊田市議会議員

中尾としかず くらしの相談

担当者レポート No18

発行日：令和 4 年 4 月 22 日

発行所：トヨタ自動車労働組合

発行人：鬼頭 圭介

編集者：中尾 俊和

印刷所：(株)トヨタエンタプライズ

共栄カンパニー



コロナ感染予防を！



活動内容

(1月～3月)

コロナ感染症に対応の中、様々な活動に参加させていただきました。



令和 4 年度新年あいさつ会
 豊田市市民文化会館にて、令和 4 年度の新年あいさつ会が開催され参加させていただきました。



令和 4 年度新成人を祝う会
 上郷地区の新成人を祝う会にてお祝いの言葉を述べさせていただきました。新成人の皆さん成人おめでとうございます。



市制 71 周年記念式典
 市政 71 周年記念行事が徹底したコロナ対策の中、市長、議長、来賓等参加の下、盛大に実施されました。



高嶺こども園卒園式
 公立こども園として最後となる卒園式にて祝辞を述べさせていただきました。小学校でも元気いっぱい頑張つてね!!

くらしの相談対応

ご相談有難うございます!!



【ご提案内容】上郷工場北側の歩道において雑草が伸びているため歩道が狭くなり、すれ違い時に危険なため、草を刈ってほしい。

【対応内容】担当部署であります、道路維持課・水土里ネットにて除草を実施していただきました。



改善前



改善後



くらしの中で困りごとがございましたら

『くらしの相談フォローシート』をご提出ください。

※くらしの相談フォローシートのダウンロードは QR コードから

議会報告



一般質問 テーマ (感染症拡大時における継続的な行政サービス)

Q.感染症による緊急時に、行政として取り組むことを明文化・明確化し適切に業務遂行が出来る様備えが必要と考えるが市の見解を伺う。

A. 緊急時における市民サービスの継続的な提供については、「新型インフルエンザ等業務継続計画」を策定しているが、現状は計画で想定していた状況と大きく異なるため、参考としての活用にとどまっている。新型コロナウイルス感染症への対応は、応援従事人数の状況から、全庁的に業務の1割を目安に中断と縮小を要請したが、一方で、感染状況や国の対策の動向により、業務量が大きく増減することがわかってきたため、柔軟かつ迅速に対応できるよう対応マニュアル等の検討を進める。



(市HPより)

3月市議会定例会主な議案 (すべての議案が議決されました)



◆市の情報は
豊田市 HP
QR コード
こちらから！

豊田市環境基本計画の変更について

・目指す分野・社会像等の変更

脱炭素社会の実現を図るため、**豊田市環境基本計画の一部を変更**する。

〈現行〉

・「低炭素社会」、「低炭素」

〈変更後〉

・「**脱炭素社会**」、「**脱炭素**」

(スマートハウス)

令和4年度当初予算

・デジタル化・スマート化に向けた取組

豊田市デジタル強靱化戦略に基づき、**AIを活用した相談・支援システムの実証・研究及び、電子申請システムへのオンライン決済機能追加等実施。**

(イメージ図)

豊田市一般会計報告 (2022年度豊田市当初予算が決定しました)

収入

法人事業税交付金	26.5億円 (2%)
市債	30.0億円 (2%)
繰入金	144.3億円 (7%)
その他	143.2億円 (7%)
地方消費税交付金	33.4億円 (2%)
地方消費税交付金	105.9億円 (6%)
県支出金	112.6億円 (6%)
国庫支出金	246.4億円 (14%)
収入 (市に入るお金)	1,801億円
市税	1,101.9億円 (61%)

支出(目的別)

公債費	78.2億円 (4%)
その他	78.2億円 (4%)
衛生費	185.0億円 (10%)
総務費	190.7億円 (11%)
教育費	266.9億円 (15%)
土木費	267.6億円 (15%)
民生費	636.4億円 (35%)
支出 (市が使うお金)	1,801億円

【予算の概要】

一般会計当初予算の**総額は1,801億円**、対前年度**3億円0.2%の増**。**市税の増(約47億円)が影響**しています。

トピックス

【2022年度に向けた政策要望の回答】

令和4年2月2日、太田市長より**政策要望の回答**頂きました。

◆主な内容◆

- ・AIの積極的な活用による業務の効率化⇒AI相談システムについて民間企業と共同研究を進めて業務の効率化及び市民サービスの向上に繋げていく。
- ・次世代自動車の普及促進⇒市内10Kmメッシュに最低1か所急速充電施設整備を構築し管理している。効率的な配置見直しなどを実施のうえ更新していく。

我々の仲間をみんなで応援しましょう！

参議院議員 はまぐち誠 さんの紹介

はまぐち誠 プロフィール

1965年 三重県松阪市生まれ
1988年 筑波大学 第三学群社会学工学類 卒業
トヨタ自動車株式会社 入社
2002年 全トヨタ労働組合連合会 副事務局長
2008年 自動車総連 事務局次長
2015年 自動車総連 特別中央執行委員
2016年 参議院議員選挙初当選、全トヨタ労連顧問

活動紹介

「自動車産業の未来を考える会」議員連盟 (はまぐち誠：事務局長)
『自動車産業における脱炭素化の推進に関する法律案』を国会に提出
(2021/06/11)
衆・参合わせて30名の仲間の議員が参画！！

こちら是非チェック！

はまぐち誠 公式サイト